



2017年12月1日発行  
1952年5月13日発刊  
(第三種郵便物認可)  
公益財団法人名古屋YMCA  
〒464-0848  
名古屋市千種区春岡1丁  
目2番7号  
TEL052-757-3331  
FAX052-757-3332  
●発行人 中村 隆  
●編集人 重留まなみ

# 名古屋青年

## NAGOYA YMCA NEWS



### 光は、きっとみつかる

名古屋YMCA理事  
後藤田典子 (金城学院中学校宗教主事)

イエス・キリストがお生まれになった時、空には一つの星が輝いていたと言われています。聖書にある「マタイによる福音書」を開きますと、東方の占星術の学者達はその星は新しい王様の誕生の知らせだと受けとめ、旅に出て主イエスを探しあて礼拝した次第が記されています。(新共同訳聖書 マタイによる福音書2章より)

東方で見た星が先だって進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。  
学者達はその星を見て喜びにあふれた。  
家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。  
彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、  
黄金、乳香、没薬を贈り物として捧げた。



二千年前の昔の話ですから、文化も風土も環境も今の時代とは異なります。占星術の学者とは、現代の占い師の様ではなく天文学・気象学の専門家として国を治める王に進言する務めを果たしていました。大雨・干ばつ・気温などを良く調べ、どのような影響を国にもたらすか見極める彼らの役割は、国の未来を担う重要な位置にありました。けれども、国は王・一国の主が治めています。彼らは王に仕える立場、統治権はありません。そのため、学者達の観察・調査・研究の努力が王の一言で無に帰する場合もあり、どれほど優れた予報を立て国を案じた策を練っても、その労作が泡と消える事もあったでしょう。彼らは夜空に輝く一つの星を見出しますが、それは彼らを覆っていた暗闇に瞬く光と映ったのかもしれない。

占星術の学者達は決心しました。星が示す新しい王を見つけようと旅に出たのです。自国の王に仕える彼らが、他国の王に会いに出かけたのです。しかしながら、自国の王を見捨て他国の王に仕えようと考えたわけではありません。自分達の置かれている立場はわかまえています。明るい星がキリスト降誕の知らせであった事実を確かめ、専門家として真実を見極め、天地万物を治める神の業・救い主の誕生に出会い、そうして自らの立場へ戻っていったのでした。故国に帰って元の職務に戻ったのです。とは言え、旅の前と後とは、彼らは別人のような生き方をしたでしょう。

夜空に瞬く星。星は、かの昔だけでなく今の時代にも輝いています。にもかかわらず、空を見上げて星を見つめる人は、昔も今も少ないのではないのでしょうか。昔も、今も、視線を地に向け下ばかりを見つめる人が多いのではないのでしょうか。

わたし達は大地に根を張り、大空に向かって成長します。それは、わたし達が、地の事も天の事も、高く深く見渡せるように創られているからでしょう。私はそこに、真実・真理を見出すチャンスを探るよう導く神様の配慮を感じます。暗闇に輝く小さな光を見出す旅へ、出かけるチャンスはどのような人にも備えられていると思えてならないのです。

クリスマスおめでとうございます。

心を静めて星を見上げる聖夜をお迎えになりますように。主にある平安をお祈りいたします。

#### 年間聖句

「愛はすべてを完成させるきずなです」  
(コロサイの信徒への手紙 3章 14節)

#### 名古屋YMCA使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

#### お問い合わせ <http://www.ngoymca.com/>

名古屋YMCA 052-757-3331  
YMCAこひつじ保育室 052-757-5530  
南山ファミリーYMCA 052-831-6968  
南山幼稚園 052-831-8271  
神沢ファミリーYMCA 052-879-6300  
YMCAかみさわ保育園 052-879-6222

### 第41回 平和の使者 クリスマスカードコンテスト表彰式

「平和の使者 クリスマスカードコンテスト」のシーズンがやってきました。たくさんの方から素敵なデザインのカードを送って頂き、クリスマスが近づいているのを実感します。送って頂いたクリスマスカードは審査を経て、セントラルパーク・市民ギャラリーにて展示を致します。また厳選なる審査の結果、特賞受賞者は、南山ファミリーYMCAにて表彰式を行います。

- 展示期間 ●● 2017年12月12日(火)～12月18日(月)
- 表彰式 ●● 2017年12月16日(土)

このコンテストを通して、より多くの方にクリスマスと平和に向き合っていただけましたら幸いと存じます。

### 2017年度バザー～ピースフルサンデー～

今年も10月29日(日) 南山ファミリーYMCA・南山幼稚園にてバザーが開催されました。台風の影響であいにくの雨、時間短縮での開催ではありましたが、それでも開場前から長蛇の列！たくさんの方に来ていただきました。



今回はいくつか新しい企画がありました。まず「たのしいおはなし会『おはなし☆かばさん』」の上演です。出演者の大きな声とジェスチャーでの「言葉のハーモニー」に、スタートから圧倒されます。こどもたちも思わず引き込まれ、真剣に見入っていました。

次に「掘り出し物市」です。主に名古屋YMCAを通じて集められた商品を「超」破格値で買えるお店です。毎年大盛況の提供品のお店「PS ショップ」の隣での開店でしたが、「PS ショップ」とは趣向を変え、陶磁器、掛け軸などの和骨董や工芸品がメインのお店で、「PS ショップ」お目当てのお客さんも多く立ち寄ってくれました。また、休憩室にバザー収益金の使途やYMCAブランディングについて掲示し、多くの方にYMCAをより理解してもらえるスペースをつくりました。



お天気には恵まれなかったものの、大勢の人が集い、たくさんの方々の笑顔で終えたバザーでした。

### 総主事コラム

### 寛容な社会

人とバイクが溢れる国、ベトナム。長きにわたる戦争の後遺症が今も残り、発展の妨げになっている印象を待ちながら初めて訪問したハノイは、想像を覆す整備された都市でした。しかしながら、とにかく人が多く、車とバイクがひしめき合っています。街中が商店街のよう、小売りの専門店と行きかう人々がアジア特有のエネルギーを撒き散らしています。驚きの交通事情の中で移動をしていると気づくことがあります。おびただしい数のバイクが行きかう中で、信号もなく、それでも無事に交通が成り立っているのです。前方から数十台のバイクが進んできます。その間を別のバイクが横切っていくまです。互いに一定の速度で進むことを予測し、その進路を邪魔しないように譲り合っている光景に気づきます。数

少ない信号も、信号の変わる時間が異常に短いため無理して急ぐ必要がありません。だから多少の違反は許しあう風土がありました。もし仮に日本の交通ルールを適用したら街中は大渋滞。クラクションと罵声が飛び交う社会が誕生するでしょう。ルールで縛られる社会とマナーで譲り合える社会。簡単な二択ではありませんが、考えさせられる社会現象でした。  
実は驚きの第一歩は入国時にありました。私の知る限りこの国でも必要であった入国カード。通常、機内で配られ入国審査で手渡すカードがありません。日本のパスポートは最高のパスポートで、一五五か国でビザの取得が免除されていますが、入国カードを書かなかった経験はありませんでした。当たり前ですが、当たり前でなくなること。日本の常識は世界の非常識とも言われますが、私の常識も、小さな世界であることを思い知らされました。  
(名古屋YMCA総主事 中村 隆)

### 2017-2018 YMCA クリスマス献金のお願い

クリスマスを迎えるにあたり、すべての人が生命の大切さを感じ、他の人へのいたわりと分かち合いの気持ちをもち、共に生きる社会のために名古屋YMCAのクリスマス献金は捧げられます。世界各地では多くの人々が貧困、飢餓や戦災のために苦しんでいます。また、国内でも災害によって苦しむ人たちが、社会的に弱い立場に置かれている人たちが厳しい冬を迎えています。私たちの身近にも病気や障がいなどさまざまな問題に悩んでいる多くの方がいます。私たち一人ひとりが誠実に平和を生み出す小さな働きを行っていくことが大切です。このクリスマスの時期にどうぞ皆さま、クリスマス献金にご協力をよろしくお願いいたします。

期間：2017年11月27日(月)～2018年1月31日(水)  
受付方法：各YMCA窓口または下記の口座へお振込みください。  
三菱東京UFJ銀行 きよなみ支店  
普通預金 1117997  
口座名 公益財団法人名古屋YMCA

今年は献金を右記の支援に使わせていただきます。

### 地域の社会課題

#### 名古屋YMCA「学童キャンプ」

社会問題となっている「6人に1人の相対的貧困児童」。名古屋YMCAでは「すべての子どもたちに自然体験を」という大きなねらいを掲げて野外活動・キャンププログラム等を毎年実施しています。2016年度より「学童キャンプ」を開始し、キャンプに参加することが困難な子どもたちを支援しています。今年度は59名の子どもたちが助成を受けてキャンプに参加することができました。(世帯所得基準により参加費の助成額を決定)

キャンプでは子どもたちが1週間規則正しい生活を送り「衣食住」が守られ、たくさんの方に見守られて安心して自然の中で過ごすことを大切にしています。キャンプを通して「人とのつながりを大切にすること」「豊かな自然を大切にすること」を学んでほしいという願いが込められています。

### 世界に目を向けて

#### YMCA国際協力募金

誰もが平和にいきいきと暮らす社会を創り出すために…

日本YMCA同盟を通じて、難民・災害救済復興活動などに用いさせていただきます。

- \*生活の自由を奪われたパレスチナの大人と子どもたちのために
- \*アフガニスタンの難民のために



### 維持会員・ご寄付 感謝

維持会員(継続) 2017年10月1日～10月31日  
 小尾雅彦 小尾昌代 吉川裕子 丹羽卓  
 谷川修 鈴木浩之 尾関めぐみ 鈴木誉三  
 ご寄付  
 有限会社山村建材 八木武志 岩井晴紀 岩井悠紀

### ワイズコーナー 12月例会の予定

名古屋	12月9日(土)17:30	70周年記念クリスマス例会	アイリス愛知
名古屋東海	12月2日(土)17:00	クリスマス例会	ラ・ヌース ANN
名古屋南山	12月2日(土)17:00	合同クリスマス例会	カフェ・プロ
名古屋グランパス			フーモ

### 早天祈祷会

2017年12月5日(火)  
朝7:45～8:30  
名古屋YMCA  
5階チャペル

訂正 11月号で、名古屋東海ワイズメンズクラブ創立30周年とお伝えしましたが、正しくは創立50周年でした。訂正してお詫言いたします。